

令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

加美東小	学校	児童数	80
------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.50	17.35	30.63	41.76	42.95	9.62	154.89	18.13	50.86
大阪市	16.11	18.44	33.14	38.26	42.95	9.59	148.22	20.07	50.83
全国	16.21	18.86	33.97	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
女子	14.70	16.83	34.13	38.66	32.81	9.97	143.13	11.82	50.51
大阪市	16.01	17.55	38.00	36.50	34.13	9.76	140.76	12.77	52.65
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31

結果の概要

令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣調査」実技の結果から、男子では体力合計点の平均が大阪市に比べて+0.03、全国に比べて-1.42だった。女子は、大阪市に比べて-2.14、全国に比べて-3.8という結果だったことから、男女ともに全国平均を下回っている。競技ごとの結果をみると、反復横とびと立ち幅とびは、大阪市・全国平均を上回っている。一方で他の6種目では、大阪市・全国平均を下回る結果となった。児童質問紙調査結果において、「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対しては、好きと答えた児童は、男子が77.7%(大阪市69.9%・全国69.8%)女子が45.7%(大阪市52.8%・全国54.9%)と、男子では大阪市・全国ともに上回る結果となった。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合については、男子が15.0%、女子は8.0%という結果だった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

これまで、「運動やスポーツをすることが好きだ」と思える児童が増えるよう、次のような取り組みを進めてきた。

- ・体育の授業における導入や展開の工夫。
- ・全ての児童が達成感や充実感を実感できるような授業計画を立て実施する。
- ・コロナ禍においても、感染対策を徹底しながら安全に外遊びができる「コロナ遊び」を考え実践する。
- ・休み時間に教員と児童が一緒に遊ぶことを意識的に行う。

これらを実践していくことで、学校アンケートの結果では「体を動かすことやスポーツをすることは好きですか」の質問項目において、肯定的な回答が92%だった。これは一定の成果といえる。一方で、今回の運動能力調査において体力や運動技術の低下が課題であることが分かった。これを改善するために、教員研修を通じて指導力の向上を図り、運動に親しむことができる環境づくりを実施していく。また、運動推進に関する取り組みを更に充実させ、児童の基礎体力が上がるよう指導の工夫を図っていく。